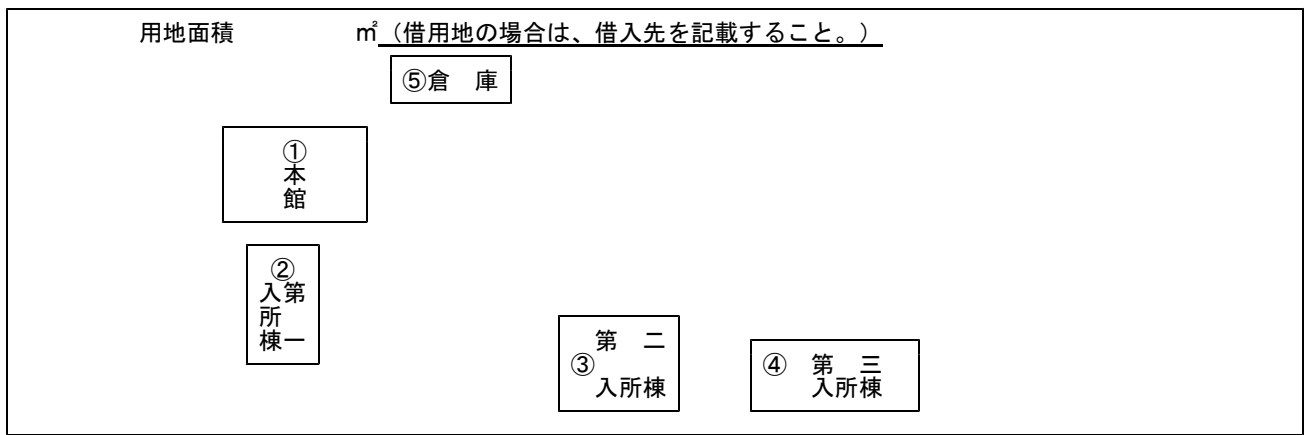


施設の配置図及び施設の経歴

都道府縣市名 _____
 法人名 _____
 施設名 _____

(A) 沿革（施設の発足から今日に至るまでを簡単（箇条書）に記載すること。）

(B) 配置図



(注) 整備後の施設配置についても朱書で記入すること。

(C) 施設の経歴

入所（利用）定員 名

整理番号	建物の名称	構造	所有の状況	延面積	補助の状況			説明
					補助金名	年度	金額	
1	本館	鉄筋二階	自己所有	m ² 1,500	国庫補助金	昭48	千円 5,000	昭和48年改築
2	第1入所棟	木造平屋	自己所有	180	国庫補助金	52	1,200	昭和42年新築 昭和52年改築 (月日現在入所名)
3	第2入所棟	木造平屋	借家 (借入先)	219	—	—	—	昭和42年新築 (月日現在入所名)
4	第3入所棟	木造平屋	自己所有	180	日自振補助金	48	1,000	昭和48年新築 (月日現在入所名)
5	倉庫	木造平屋	自己所有	50	—	40	2,000	昭和40年新築
~~~~~								
	合計							

(注) 1 配置図及び経歴は、記載例のとおり詳細確実に記入すること。  
 2 今回協議部分は朱書し、一見して他と判別できるようにすること。

(D) 用地の状況（地すべり防止区域等危険区域内である場合は、その名称、指定年月日及び防災措置の状況を記入すること。）

## 工事実施前の施設の平面図

都道府縣市名 _____

法人名 _____

施設名 _____

建物の名称		階建	階部分							
物置 (1.7㎡)	居室 (人部屋) (13.2㎡)	押入 (1.7㎡)	居室 (人部屋) (13.2㎡)	居室 (人部屋) (13.2㎡)	押入 (1.7㎡)	居室 (人部屋) (9.9㎡)	倉庫 (5.0㎡)	便所 (5.0㎡) ○ ○ ○		
		押入 (1.7㎡)			押入 (1.7㎡)		洗面所 (10.0㎡) ○ ○ ○ ○ ○			
廊下 (59.4㎡)			テラス (23.1㎡)							

1 構造	造 階建
2 延面積	㎡
3 建築(移築)年月日 (経過年数)	年 月 日 ( ) 年
4 国庫補助をうけた額	年度 円
5 入所人員	名
6 その他の参考事項	

- (注) 1 各室の名称、面積を必ず記入すること。また、居室については、1室当たり人員を記入すること。
- 2 建物の構造、建築(移築)年月日(経過年数)及び国庫補助を受けた年度と額を必ず記入すること。
- 3 その他参考事項欄には、古材を使用した建物である場合等においてその内容を記入すること。
- 4 必要に応じ現状を示す写真を添付すること。
- 5 施設の新設については作成を要しないこと。

## 整備工事実施後の施設の平面図

都道府県市名 _____

法人名 _____

施設名 _____

建物の名称		階建	階部分
-------	--	----	-----

物置 (3.3㎡)	押入 (1.7㎡)	居室 (人部屋) (13.2㎡)	押入 (1.7㎡)	居室 (人部屋) (13.2㎡)	押入 (1.7㎡)	居室 (人部屋) (13.2㎡)
便所 (5.0㎡)	洗面所 (5.0㎡)		押入 (1.7㎡)		押入 (1.7㎡)	

テラス (23.1㎡)

→ 廊下 (59.4㎡)

1 構造	造 階建
2 延面積	㎡
3 着工予定年月日	年 月 日
4 竣工予定年月日	年 月 日
5 入所人員	名 <span style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">○人部屋○〇室</span> <span style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">○人部屋○〇室</span>
6 その他参考事項	

(記入上の注意事項)

- 1 各室の名称、面積を必ず記入すること。また、居室については、1室当たり人員を記入すること。
- 2 他の社会福祉施設等（他省庁所管施設等を含む。）との合築の場合には、全体の平面図を必ず添付し、各々設備の帰属を施設ごとに区分すること。

(添付資料)

- 1 工事関係資料（工程表、設計図、部屋別面積表）
- 2 用地関係資料
  - ・取得の場合（贈与契約書又は売買契約書、所有権移転確約書、不動産登記簿謄本）
  - ・貸与を受ける場合（地方公共団体の無償貸与契約書、土地賃貸借契約書、地上権設定契約書、不動産登記簿謄本）
- 3 その他参考となる資料があれば添付すること。